



きゅうしょくだより

日の出保育所

令和6年度 2号

食欲の秋、スポーツの秋、体を動かすことが気持ちの良いシーズンです。たくさん体を動かして、お腹をすかせ、秋の美味しいごはんや旬の食材を食べたいですね。



みんなでさつまいも掘り

この秋、みんなが園庭で育てたさつまいもを楽しく収穫しました。

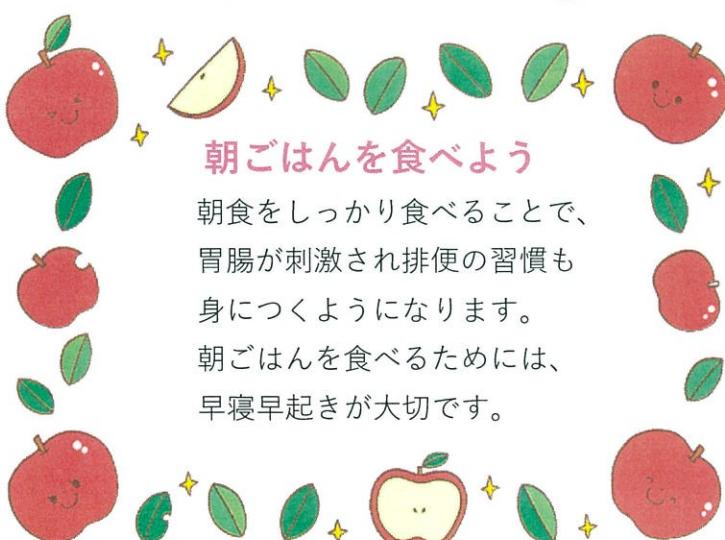
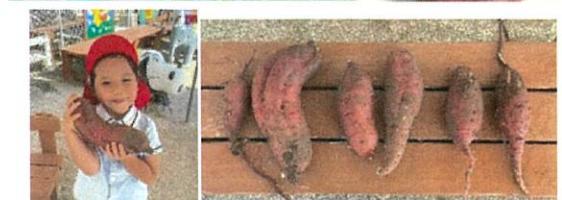
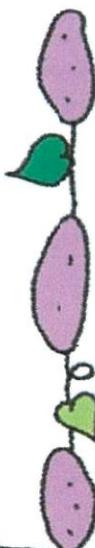
とても大きくて立派なさつまいもです。

このさつまいもは給食で「芋ご飯」と「お味噌汁」にしていただきました。

みんなおいしいとたくさん食べてくれました。

さつまいもを育て収穫し食べることは

子どもたちにとって良い経験になるでしょう。



朝ごはんを食べよう

朝食をしっかりと食べることで、胃腸が刺激され排便の習慣も身につくようになります。
朝ごはんを食べるためには、早寝早起きが大切です。

料理の配膳



料理の配膳の仕方は、子どもの頃から身につけたいものです。左手にごはん茶碗を持ち、右手に箸を持つ日本人の食べ方は和食の基本です。配膳の方法も、向かって左がごはん、右に汁物、汁物の向こうに主菜、その左側（ごはんの向こう側）に副菜、真ん中に副副菜を置きます。いっしょに食べる大人が子どもに伝えたい、日本の食文化といえるでしょう。

(魚圭のタレタル焼き) 4人分

- 魚圭の切り身 4切れ
(塩魚圭はからいので、無塩の魚圭がオススメです。)
- 卵 2ヶ
- マヨネーズ 大さじ 4~5
- ドライハーブセリ 少々
(無くてもOK)

おうちでつくらう♪



作り方



- ① 卵2ヶは鍋でゆでて、ゆで卵を作り。冷まして、カツをまいたらみじん切りにする。
- ② ①にマヨネーズとドライハーブセリを入れてよく混ぜる。
- ③ 天板にクッキングシートをひき、魚圭の切り身をならべて、スプーンで②を魚圭の切り身の上にまんべんよくのせる。
- ④ 170°Cに温めたオーブンで魚圭に火が通るまで焼く。

● オーブンがない場合は

魚圭の切り身をフライパンで蒸し焼きにして、火を通してから②のタレタルソースを魚圭の切り身にのせて、トースターでニンカツ(焼きめ)をつけるくらい焼いてください。

- 保育園では骨なしの魚を使っています。
骨ありの魚で作られる時は、食べる時に注意してください。

